

環境活動レポート

2007年度

株式会社 **タニシ** 企画印刷

2007年8月27日発行

事業活動の概要

1. 事業所名
株式会社タニシ企画印刷
2. 代表者名
代表取締役 田河内 秀子
3. 所在地及び電話番号
広島県広島市中区舟入川口町 4 - 2
082 - 532 - 1315
4. 環境管理責任者（兼担当者）
滝 哲也
5. 事業内容
印刷業及び印刷物販売
6. 事業の規模
売上高 1 億 1323 万円（2006 年度）
従業員 10 名
述べ床面積 436 m²
7. 法人設立
1983 年 8 月 26 日
8. 資本金
1000 万円
9. 備考
本年(2007 年 6 月)会社移転
前住所 広島市南区西蟹屋 4-2-16
前床面積 180 m²
従業員数 10 名

事業年度の設定

当社の事業年度は、8 月 1 日から翌年の 7 月 31 日までとなっており、エコアクション 21 における年度も同様にしました。
したがって、ここにある 2007 年度は 2006 年 8 月から 2007 年 7 月までのことです。

1.環境方針

当社は、創業以来 30 年にわたり、広島市において、地道に印刷事業を行ってきました。そして現在、一般総合印刷に介護事業サポート部門を加えた 2 部門から成り、全員で 10 名という少人数ながら、多彩な事業展開を繰り広げています。その一方で、これまでも環境保全の重要性を理解し、システムの IT 化や省エネ機器の導入など積極的に環境経営に取り組んできました。今後、さらなる環境負荷の低減を目指し、行動指針を次のように定めます。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
2. 環境目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
3. 具体的な取り組みとして次のことを推進します。
 - 脱地球温暖化社会のための省エネルギー
 - 循環型社会のための省資源、廃棄物の削減
 - 再生紙等、環境に配慮した原材料の使用の促進
 - 清掃等、地域活動の実践
 - 「エコアクション 21」の構築・運用
4. 当社で働くすべての従業員にこの環境方針を周知します。

2006年11月1日

代表取締役

田河内 秀子

2. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2004 年度	2005 年度	2006 年度
二酸化炭素排出量	kg・CO ₂ /年	26472	23236	24815
廃棄物排出量	kg	340	100	151
総排水量	m ³	307	248	284

廃棄物排出量は廃プラ、廃アルカリのみの数値です。

3. 環境目標およびその実績

	2006	2007		2008		2009		
	基準	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
電力の削減 (kWh)	33866	2%	33188		3%	32850	4%	32511
		(12-7月)	18651	24175				
ガソリンの削減 (ℓ)	4034	2%	3953.3		3%	3913.3	4%	3872.6
		(12-7月)	2517.5	2416.8				
節水 (m ³)	284	2%	278		3%	275	4%	273
		(12-7月)	147	119				
廃棄物の削減 (kg)								
一般[10・11月平均]	187.7	1%	2229.9		2%	2207.4	3%	2184.8
		(12-7月)	1313.9	897.7				
産業(紙)[10・11月平均]	294	1%	3492.7		2%	3457.4	3%	3422.2
		(12-7月)	2058	2120.5				

会社移転のため、廃棄物は、6月分の実績を除いてます。

4. 環境活動の取り組み計画と評価

今回は、12月～7月（廃棄物は6月を除く）までの目標とその実績について集計し、その評価を行った。

取り組み計画	達成状況	評価(結果と今後の方向)
電力の削減 ①不要時の消灯 ②冷暖房の温度基準の順守 ③エアコンのフィルター清掃 ④機械不使用時の電源オフ ⑤帰宅時のチェック	目標:18651kw (前年比2%減) 実績:24175kw 率:129.6%	目標未達成 暖房を灯油から電気に変えたことや移転によって面積が増えたことにより大幅に使用量が増えた。 さらなる努力が必要。 今後も引き続き節電に取り組む。
ガソリンの削減 ①アイドリングストップ ②急加速の抑制 ③冷暖房の控えめ使用 ④効率的運行 ⑤車の使用抑制	目標:2517.5ℓ (前年比2%減) 実績:2416.8ℓ 率:96.0%	目標達成 今後もガソリン使用量の削減に取り組む。
節水 ①節水の励行 ②不要時の使用抑制 ③栓締め励行 ④帰宅時のチェック	目標:147 m ³ (前年比2%減) 実績:119 m ³ 率:80.9%	目標達成 引き続き節水運動を行う。
廃棄物の削減(一般) ①コピー紙の削減 ②ゴミの削減 ③紙ゴミの再生化促進	目標:1313.9kg (前年比1%減) 実績:897.7kg 率:68.3%	目標達成 今後も削減できるよう努める。
廃棄物の削減(産業) ①紙の使用量の削減 ②紙ゴミの再生紙化促進	目標:2058kg (前年比1%減) 実績:2120.5kg 率:103%	目標未達成 仕事の量や種類によって使用量が増えることがある。 できる限り削減できるよう努める。

二酸化炭素排出量は2006年度の24815kgに対して、2007年度は8.2%減の22781kgでした。

地域活動		
①会社周辺の清掃	目標:月1回	毎月実施。続行中。
②余剰紙の配布	目標:年1回	7月実施。
グリーン購入		
①再生紙使用の促進	努力目標	未達成であるが、今後も努力する。
②自社製品の再生紙化	〃	〃
③営業先の再生紙化	〃	〃
④大豆インクの使用促進	〃	積極使用で達成。今後も継続。
教育・訓練		
①勉強会の開催	3ヶ月に1回開催	実施できている。
②緊急時訓練	年1回予定。	2月に実施。

取り組みにあたっては、エコチェック表を全員に配布し、取り組み計画の項目について自己評価を行い、1週間ごとに集計しました。これにより、各人の取り組みへの意識を高めることもできました。

5. 環境関連法規制の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される施設等
廃棄物処理法	廃プラ、廃アルカリ
騒音規制法	印刷機
振動規制法	印刷機

環境関連法規制等順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

6. 総括

E A 21 の登録を目指し、全社員協力の下、運用実施ができました。これにより、環境に対する関心の高まりと、日常の業務や生活を意識的に行動する習慣が定着しつつあります。また、本年 6 月の会社移転に伴って、場所や建物などの作業環境が多少変化しましたが、取り組み自体はこれまで通り継続できております。今後もさらなる環境活動に取り組んでいきたいと思っております。

以上